

第12旅団広報の日

～装備品に触れて、隊員と話して、カレーを食べて～



装備品展示の様子



ヘリの操縦席で記念撮影



炊事車で作ったカレーは大満足！



ヘリの前で記念撮影をする参加者たち

自衛隊栃木地方協力本部（本部長 松田 桃子・陸佐）は、8月26日（火）、「第12旅団広報の日」に入隊予定者、募集対象者及び家族の計10名を引率した。当日は、第12旅団に所属する部隊の隊員による装備品の展示が行われ、隊員の説明を聞きながら、装備品に見て・触れて・感じて、各人が様々な形で陸上自衛隊の魅力を満喫した。特に、野外炊事車で作ったカレーは、おかわりするほどのおいしさで、隊員の調理技術にしきりに感動していた。また、隊員との懇談時間においては自衛隊員の生の声を聞き、自衛隊への興味と見識を深めていた。

大田原地域事務所の担当の広報官と参加した入隊予定者の木村さんは、「今回参加して、すごく良かったです。普通科希望ですが、高射や特科や航空科にも興味を持ちました。入隊してから、職種についてはしっかり考えたいです」と熱く語ってくれた。

栃木地本は、「今後も様々な部隊見学等の機会を活用し、入隊予定者の不安解消、受験予定者には自衛隊の魅力の発信を実施していく」としている。